

ひとりで抱え込まず、まずは相談してみませんか？ まどかぴあ相談室

〔男女平等推進センター「アスカラ」〕

家族関係・夫婦関係・再就職・地域での困りごとなど、さまざまな悩みや不安に専門の女性相談員が電話や面接で対応します。専門相談（臨床心理士による相談、弁護士による法律相談、再就職や職場の悩みなどのおしごと相談）も実施しています。相談は無料で、秘密は守られます。

☎ 電話受付 **092-586-4035**
(月～金曜日 9:00～17:00)

💻 ホームページからの予約受付(24時間)

- 手順 1 大野城まどかぴあホームページのトップ画面の右側
「男女平等推進センター アスカラ 無料相談」をクリック
- 2 「相談案内」ページの画面の下側「予約はコチラ」をクリック
- 3 予約フォームに必要事項を入力して「入力内容を確認する」をクリック
- 4 入力内容を確認後「送信」をクリック
- 5 担当者から電話連絡をし、予約確定となります
※電話連絡には曜日等の関係でお時間を要する場合があります
お急ぎの場合は上記電話でのご予約をお願いいたします



大野城まどかぴあ
ホームページの
トップ画面

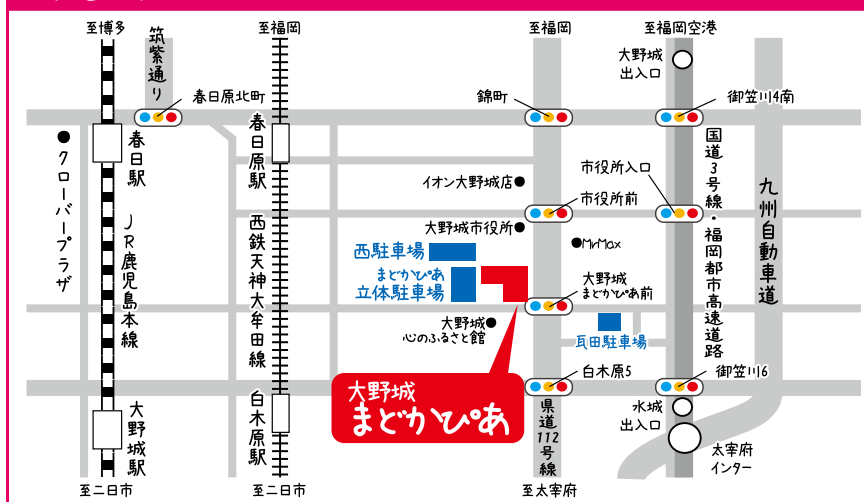


※毎月第1・3水曜日
(祝日の場合はその翌日)、
12月28日～1月4日は
大野城まどかぴあ休館日の
ため相談は全てお休みです

※託児あり
(1週間前までに要予約・
満10ヵ月～小学校就学前・
1回300円)



交通アクセス



あなたらしく、わたしらしく 令和4年12月発行

発行・アンケート送付先／大野城市人権男女共同参画課
大野城市曙町2丁目2番1号 TEL 092-580-1840 FAX 092-574-2053

大野城市男女共同参画啓発冊子



あなたらしく、
わたしらしく

一人一人の価値観を大切にしていますか

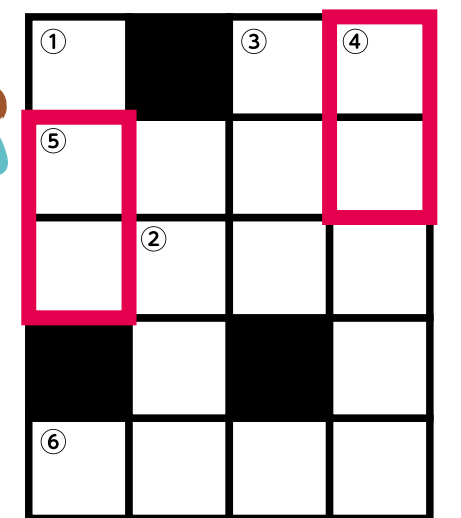
クロスワードでクイズに チャレンジ!

【縦のカギ】

- ① 昔話の読み聞かせといえは「紙○○○」
② 時間や場所にとられない柔軟な働き方「テレ○○○」
③ お正月の楽しみのひとつといえは「○○○状」
④ まどかぴあ男女平等推進センターの愛称「○○○○○」

【横のカギ】

- ⑤ 仕事と生活の調和“ワーク・ライフ・○○○○”
⑥ セクシュアルハラスメントの略「○○○○」



さらに、インターネットでアンケートに
答えてプレゼントをもらおう!

クイズ

□ を組み合わせて文字を完成させよう!



(ヒント)
無意識の思い込み
「アンコンシャス・○○○○」

「解答はアンケートサイトに載せてます」

クロスワードと
クイズのこたえ



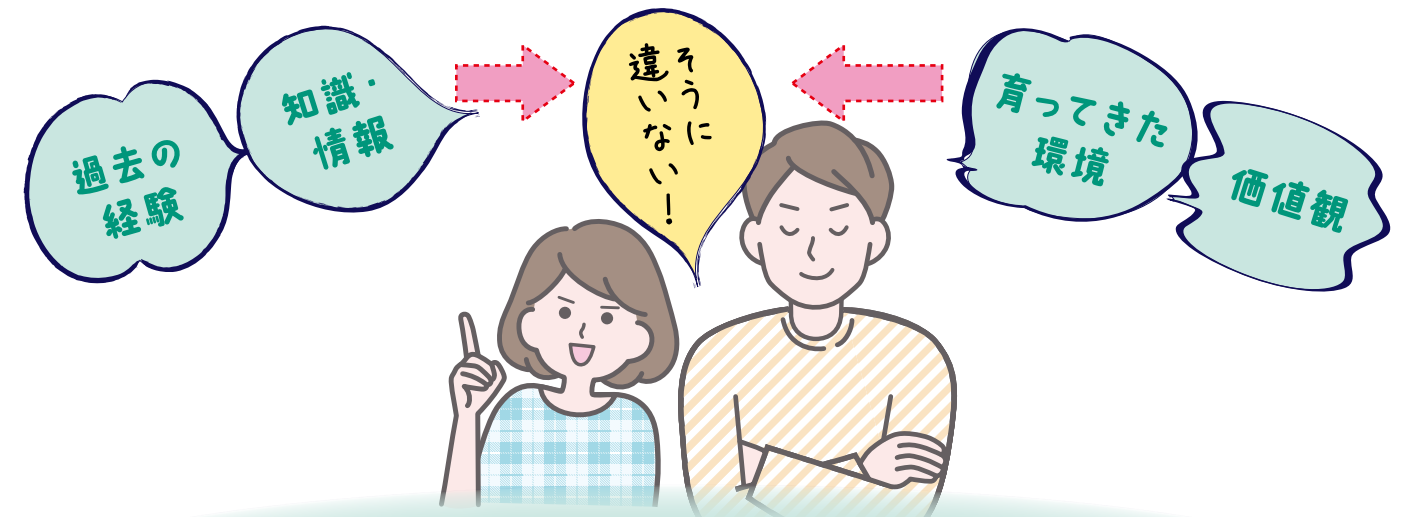
※インターネット環境がない方は、こたえとアンケート用紙をお送りしますので、市人権男女共同参画課 (☎092-580-1840) へお尋ねください。



あなたにはこんなことはありませんか？
 誰もが育ってきた環境や経験で、「普通はこうだろう」「これが当たり前」と判断することがあります。
 そこには **アンコンシャス・バイアス**（無意識の思い込み）があるかもしれません。
 自分の無意識の思い込みによって、誰かが生きづらさや働きづらさを感じていることはないか、
 考えてみるのが大切です。

? アンコンシャス・バイアスって? ?

自分自身気づかずに持っている、ものの見方や捉え方の偏り、思い込みのこと。
 「無意識の思い込み」「無意識の偏見」「無意識バイアス」などと表現されることがあります。



アンコンシャス・バイアスは、多くの過去の経験や周囲の意見、日々接する情報から形成されるものです。それは、誰もがもっているもので、あること自体が問題ではありません。

アンコンシャス・バイアスの一例

ステレオタイプバイアス

人の属性や一部の傾向に対する先入観や固定観念のこと。

男性は外で働き、
女性は家庭を守るもの



集団同調性バイアス

周りと同じように行動することで、同調傾向・圧力が強まり、周囲に合わせてしまうこと。

つい、周りに合わせてしまう



慈悲的差別

自分より立場が弱いと思う他人に対して、本人に確認せずに、先回りして不要な配慮や気遣いをすること。

この仕事は君には大変だから他の人に任せていいよ

障がいのある人は助けなければ!



正常性バイアス

危険な状況がせまっても、「自分は大丈夫」と、自分に都合のいいように思い込むこと。

自分に限って災害に巻き込まれることはないだろう



アンコンシャス・バイアス チェック

自分に思い当たるものにチェック ☒ をしてみよう！

学校・くらし編

仕事編

- | | |
|---|--|
| ☐ サッカーや野球は男の子がする競技であると思う | ☐ 「普通は○○だ」「たいてい○○だ」「だいたい○○でしょ」という言葉を使うことがある |
| ☐ 人から聞いたうわさ話で相手をみることがある | ☐ 「あの人が言うなら間違いない」と思うことがある |
| ☐ 男の子が人前で泣くのは恥ずかしいことだ | ☐ 子育て中の女性に重要な仕事は任せられない |
| ☐ 「日傘」は、女性がするものだと思う | ☐ 定時で帰る社員はやる気がないと思う |
| ☐ まわりが頼む飲み物にあわせて、つい「私も同じの」と言うことがある | ☐ 組織のリーダーは男性のほうが向いている |



日常の中に、無意識の思い込みはたくさんあるかもしれないね。



自分の行動を振り返ってみることも大切だね。

理想や解釈の押しつけ・価値観や能力の決めつけでどうなる？！

【日常】

- ・人間関係にストレスを抱えたり、物事への意欲を失ったりする
- ・性別による役割の押しつけや思い込みは、家庭内不和をもたらす要因となる

【組織】

- ・押しつけや決めつけによって信頼関係が崩れ、メンバーのモチベーションが下がってしまう
- ・一部の情報で判断してしまい、相手の成長機会を奪ってしまう

何気ない一言、行動で、相手を傷つけたり、周りの雰囲気が悪くなったりするかもしれません。

参考：「アンコンシャス・バイアス」マネジメント（かんき出版）

わたしが選んだ道

「生まれ育った大野城市で市民から頼られる消防士になりたい」と思い、県外の消防署で3年間の経験を積み、今年4月に消防本部に入庁しました。現在は、北出張所（春日市）で消防隊として、火災時の人命救助や消火活動、火災の予防業務などに取り組んでいます。

「消防士＝男性」のイメージが強い職種ですが、女性消防士だからこそできることもたくさんあります。体格差や筋力の違いなどはありませんが、**お互いの特性を理解した上でカバーし合うこと**で、チームとしての一体感が生まれ、それが市民の命や財産を守ることにもつながるのではないかと思います。

チームの一員として、一日も早く先輩や仲間にも認められよう、そして、市民の安全を守っていくために、自分ができることや相手にやってほしいことなどを**声に出して伝えること**を心掛けながら、これからも成長していきたいです。



春日・大野城・那珂川消防組合消防本部
梅野 亜美さん

アンコンシャス・バイアスにどう向き合う？

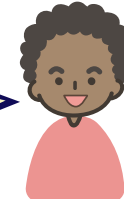


誰にでもアンコンシャス・バイアスがあるということを**知る**ことが大事だね！



一人一人がアンコンシャス・バイアスを意識することで、**すべての人々が暮らしやすい社会**になるといいな。

相手の立場になって考えてみることで、自分の「思い込み」に**気づく**こともあるよ！



何を考えるかは人それぞれ。相手と対話し、**多様性を認める**ことも重要じゃないかな！

それってSDGs※の「**ジェンダー平等の実現**」にもつながるよね！



- アンコンシャス・バイアスは、**いつでも、どこでも、誰にでも**あります
- 「思い込み」や「決めつけ」がないか、**気づきのアンテナを立てる**ことが大切です。
- 「**自分にも思い込みがあるかもしれない**」と意識し、気づこうとすることが、対処の第一歩につながります。

※SDGsとは

持続可能な開発目標の略。

「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界の共通目標。

17のゴールは多岐にわたり、特に**ゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」**は、SDGs全体の目的とされています。

5 ジェンダー平等を実現しよう



わたしが選んだ道

子どもに携わる仕事を始めて約15年。現在は4歳児クラスの担任として、日々奮闘中です。

学生時代から習っていたマーチングを通して子どもと接する機会が多かったので、自然と保育士の道へ進みました。男性が少ない職種ではありますが、身近に男性保育士もいますので、やりづらはあまり感じません。自分が企画したものや園の行事などを通し、子どもたちが無邪気に喜ぶ姿や頑張っている姿を見ると、保育士としての達成感ややりがいを感じます。



また、この仕事は、自分も子どもも**お互いが成長**できることが最大の魅力だと思います。

性別に捉われないことなく**“自分らしく”**、そして、**“多様な価値観を受け入れることが当たり前と思える”**、そんな子どもたちに育ってこれたらいいなと思います。



大野城市立大野北保育所
戸津 誠さん

監修：的野佑妃子（NPO法人 DV対策・予防センター九州）

ひとりで悩まず、まずご相談ください。

大野城市の相談窓口

(開所時間:平日8:30~17:00)

人権・DV相談

人権男女共同参画課 580-1840

妊娠・出産・子育て(未就学児)の相談

こども健康課(子育て世代包括支援センター)
580-1978

子どもの発達相談

子ども療育支援センター「いちご学級」(すこやか交流プラザ新館3F)
582-2760

子ども(18歳未満)の相談

子ども相談センター 585-2460

小・中学生の相談

教育サポートセンター 580-1877

こころの相談

健康課(すこやか交流プラザ1F)
501-2222

高齢者の相談

すこやか長寿課(基幹型地域包括支援センター)
501-2306

障がい者の相談

福祉サービス課 580-1852

生活困窮相談

福祉サービス課 580-1961

商品購入や契約トラブルなど消費生活相談

消費生活センター 580-1968

※相談時間:平日9:30~16:30(12:00~13:00除く)

※多重債務無料法律相談(要予約)

月2回(第2・4水曜日・祝日の場合は翌開庁日
13:00~16:00)弁護士が相談に応じます。

福岡県、その他

DV相談

DV相談+(プラス) 0120-279-889
(24時間受付)

福岡県配偶者からの暴力相談電話(夜・休日)
663-8724
(平日17:00~24:00)(土日祝9:00~24:00)

ちくし女性ホットライン 513-7335
(月水金12:00~19:00 土10:00~17:00/祝日年末年始除く)

春日警察署生活安全課 580-0110
(代表24時間)※緊急の場合は110番

性暴力相談

性暴力被害者支援センター・ふくおか
409-8100
(24時間365日対応)

女性の悩み全般/男性の悩み全般

福岡県あすはる女性相談ホットライン
584-1266
(9:00~17:00 ※年末年始・8/13~15除く/
金曜のみ18:00~20:30 ※祝日除く)

男性のための電話相談 584-4977
(第1,3土14:00~16:00 第2,4金18:00~20:30)

生きづらさ相談

福岡いのちの電話 741-4343
(24時間365日対応)

生きづらびと(LINE相談)

(月水金土11:00~16:00、
月火木金日17:00~22:00まで受付)



妊娠についての不安

にんしんSOSふくおか 642-0110
(9:00~17:30年末年始除く)



アスカラとは?

大野城まどかぴあにある男女平等推進センター『アスカラ』は、あらゆる分野で男女が共に活動し、生き生きと生活できる社会を実現するための拠点施設です。

どんなことをしているの?

男女共同参画のイベント、男女平等意識を高めるための企業や個人に対する啓発講座、相談事業や再就職等支援など、それぞれのライフステージにあった事業を展開しています。

そのほか、キッズルームの利用や男女共同参画に関する図書の開覧・貸し出しも行っていますので、お気軽にお越しください!

アスカラの情報を知るには?

アスカラ情報誌「すてっぷ」やまどかぴあホームページ、Instagramなどで情報発信しています。



アスカラホームページ



Instagram

フォロー
してね!



男女平等推進センター 『アスカラ』

(大野城まどかぴあ 3階)



仲間同士の交流も
楽しいですよ。
無理のない範囲で、
始めてみませんか。



実行委員募集

「アスカラ共生フォーラム」と「大野城市男女共生講座」は、市民の皆様による実行委員会で企画・運営しています。交流を深めながら、みんなで一緒にイベントをつくりあげていきませんか♪



アスカラ共生フォーラム



大野城市男女共生講座

アスカラサポーター募集 (啓発・事業、情報、託児)

講座やイベント、情報誌の編集などを一緒にしてくれるサポーターさんを随時募集中!得意分野を活かして、楽しく活動しませんか♪



大型紙芝居